

Jump up!

練馬区立大泉南小学校
第6学年 No.5
令和2年5月22日(金)

庭の花だんにて

花だんのジャガイモが、青々と生長しています。ホウセンカの種子は発芽し、小さな子葉が出てきました。暑かったり寒かったり、温度変化が激しい中、負けずに育っています。みなさんも体調を崩さないよう気を付けてください。



課題についてのお知らせ

【国語】

漢字の課題の訂正

計画表の5月27日(水)、28日(木)の漢字の予定が間違っていました。

5月27日(水) ①漢字ドリル 14 → ②漢字ドリル 17

5月28日(木) ①漢字ドリル 16「映」「幕」「補」 → ②漢字ドリル 18⑪～⑳テスト練習

ご確認ください。

ワークシートの修正と参考例です。

実験「時間帯に...」の所は事例②です。

時計の時間と心の時間③④

6	5	4	3	段落
事例④	事例③	事例②	事例①	特徴 他の段落との違い
<p>○筆者はなぜ複数の事例を挙げて説明したのかを考えましょう。</p> <p>一つの事例だけでは、納得できない人がいるかもしれないので、複数の事例を出すことにより、納得の度合いを高めているのだと(思う)。</p> <p>また、身近な事例から実験をした結果(科学的根拠)を示すという順序にしたことで、「心の時間」をより理解しやすくしているの(のはないか)と(思う)。</p>	<p>○筆者はなぜ複数の事例を挙げて説明したのかを考えましょう。</p> <p>「刺激の増減による時間の感じ方の変化」が(丸)が(丸)になっている。</p> <p>(机を指して)トントンと軽くたたいた(簡単な)実験をさせている。</p>	<p>○筆者はなぜ複数の事例を挙げて説明したのかを考えましょう。</p> <p>「時間帯による時間の感じ方の変化」のグラフが書かれている。</p> <p>(ゲームに夢中になえる時)と(身近な例)を挙げています。</p>	<p>○筆者はなぜ複数の事例を挙げて説明したのかを考えましょう。</p> <p>実験「時間帯による時間の感じ方の変化」のグラフが書かれている。</p>	<p>○筆者が挙げた事例の意図を考えましょう。</p>
				具体的な内容・効果
				<p>時間を感じやすくなることに、時間を長く感じさせる効果があるという(ことを)身近な身体例で(分かりやすく)している。納得させられる。</p> <p>感じた時間は同じ三十秒でも、朝や夜は昼に比べて長い時間がたっていた(ことを)グラフでイメージさせやすくしている。</p> <p>円が表した刺激の数と時間の感じ方の関わりを調べた実験について、文章だけでなく(丸)が(丸)があることでイメージしやすくしている。説得力がある。</p> <p>簡単にできる実験を、実際にやってみることで、自分にとって(丸)の上、テンポがある(丸)が(丸)実感できる。それは人による(丸)なる(丸)理解できる。</p>

時計の時間と心の時間③④ 六年 組

めあて：筆者の主張や意図をとらえ、自分の考えを主張しよう。

※この書き方を参考にして取り組んでください。

P55の発表例を見て、三段落構成でまとめます。

まとめ	理由や具体例	自分の考え	内容メモ
<p>★三段落目</p> <p>自分にとっての価値を後に生かしたいことなど、まとめを書きます。</p>	<p>★二段落目</p> <p>どうしてそう思ったのか、自分の経験など理由や具体例を書きます。</p>	<p>★一段落目</p> <p>筆者の考えのどこに興味をひかれたかなど、自分の考えを書きます。</p> <p>「ここは感しました。」「ここは感しました。」「ここは感しました。」</p>	<p>○自分の意見を構成メモを使って考えましょう。</p>

○筆者の主張について自分の意見をまとめましょう。

「心の時間」に目を向けることが、時間と付き合っていくうえで、とても重要である。

○筆者の主張

時計の時間と心の時間⑤ 六年 組

めあて：筆者の主張や意図をとらえ、自分の考えを主張しよう。

○構成メモをもとに、自分の考えを次のプリントに書きましょう。

構成メモをもとに、P55下段も参考にして、三つの段落にまとめてノート用紙に書きましょう。

【理科】

3. 体のつくりとはたらき③

右下の“他の動物の場合も調べてみよう！”について

① カエルや亀 → ② カエルやイモリ

カエルは両生類、亀は爬虫類です。どちらも両生類に修正してください。

今週は、電話でみなさんの元気な声が聞けてよかったです！ 今回の課題は、6年生の予習になっているので、一人で取り組むのは大変だったと思います。そのような中でも頑張っている様子が伝わってきました。ありがとう。来週も、全てを完璧にしなくて大丈夫です。無理をせずに、分からないところは、途中まででも、答えを見て考えても、写してもいいです。先に進めてくださいね！

来週からは、そろそろ学校の登校時刻に合わせて生活リズムを整えていきましょう！！
みなさんと一緒に学校で学習するのを楽しみにしています☆

六年担任より